Panasonic
Homes & Living

# 私の希望にじっくり耳を傾けてくれたうえで希望以上に私好みの提案をしてくれたんです。

今回、取材にお伺いしたのはキッチンをリフォームされた熊本県山鹿市のI様邸。昔からお付き合いのある地元の電気屋さんに連れられて熊本ショウルームへ来場されたことがきっかけでL-CLASS KITCHENを採用いただきました。

## 間口3m超えの広々としたL-CLASS KITCHEN

担当したアドバイザーの藤さんは、納入前も納入後もI様邸を訪問するのはこれが初めて。熊本市内のショウルームからI様邸がある山鹿市までの約1時間半の車中からワクワクと緊張の気持ちを隠し切れない様子でした。田んぼと山に囲まれた道を抜けて到着したのは、広々とした庭と裏に山が控える純和風の立派な日本家屋。玄関を開けると明るい口調で奥さまが迎えてくれました。

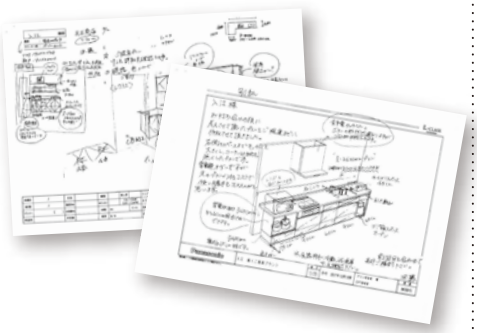
玄関を上がりダイニングへ抜けると思わず一同大きな歓声を上げてしまいます。それもそのはず、目に飛び込んできたのは自然光が差し込む白を基調としたダイニングに設置された間口3,620㎜の広々としたL-CLASS KITCHEN。ここまで広いキッチンはなかなかお目にかかることができません。納入後のキッチンを目の当たりにしたアドバイザーの藤さんも感動で言葉を失っていました。

## 初めはレンジフードだけのリフォームのつもりだけでしたが。

その様子を笑顔で見ていらっしゃった奥さまとご主人へ早速今回のリフォームについてお話を聞かせていただきました。ご主人のお話によると、I様のお宅は昭和51年に建てられたそうで今年で築42年。これまで一度もリフォームされたことはなく、今回が初めてのリフォームだったそうです。初めは、昔ながらのプロペラの換気扇が油まみれで汚れ古くなっていたのでレンジフードだけリフォームしようとお考えだったのですが、せっかくならキッチンごとリフォームしようとご主人が決断されたとのこと。「優しいご主人ですね。」と奥さまへ言うと、「自分は数百万円する農作業機を相談もなく買ってくるから、まだまだ足りませんよ(笑)。」と即座に厳しいお言葉が返ってきました。

## 藤さんの親身な対応で パナソニックに決めました。

以前のキッチンはテーブルコンロを設置するタイプのキッチンだったので、初めてショウルームでたくさんのシステムキッチンを見た時には目移りして大変だったと奥さまはおっしゃっていましたが、最初に対応してくれた藤さんが親切に説明してくれたことで自宅のダイニングに合うキッチンをイメージできたそうです。その後、他メーカーのショウルームにも行かれたそうですが、藤さんの丁寧な接客とあまりにスムーズにコミュニケーションがとれたことが印象的で心の中では既にパナソニックにすることを決めていたらしいです。
それからというもの、奥さまが何度かショウルームへ来場されたり、お電話でご質問や提案をやり取りしたり、時にはイメージ湧きやすいようにと藤さんが描き起こしたパースに細かくコメントを添えた手紙をお送りしたりして仕様を決めていったそうです。



## 一緒にたくさんの事を 話せたのが良かったです。

「藤さんと二人で本当にたくさん話して決めていったよね。」と当時を振り返りながら笑顔で話すお二人。「私の希望をじっくり聞いたうえで、私好みの提案をしてくれるんです。」と話す奥さまが、なかでも特に感動した提案が『まな板きれい乾燥』とオーダーの『家電収納』。もともと食洗器を入れるよりも収納を多くしたい希望をお持ちだった奥さまは、置き方の食器乾燥機を考えていらしたのですが、藤さんから『まな板きれい乾燥』でも少量の食器であれば十分食器乾燥機としても活用することができることを提案してもらったのだとか。お陰でキッチン廻りをスッキリ見せながら食器も乾かすことができていると喜ばれていました。

もう一つの提案の『家電収納』は、以前水屋を置いていた場所の隙間に埃が溜まってしまうことを嫌って当初はL型のキッチンを検討されていたところ、オーダーでの『家電収納』を提案されたそうです。結果、炊飯ジャーや電気ポットもきれいに収まり、L型にするよりもコストも抑えることができて一石二鳥の嬉しい効果があったそうです。

## 全てが大満足で、 藤さんには心から感謝しています。

リフォーム後、ダイニング全体が明るくなって「料理のレパートリーを増やさないといけない気持ちになった。」と嬉しそうに今の気持ちをお話される奥さま。理想以上のリフォームとなったことで、藤さんへ感謝の気持ちを伝えたくてショウルームへ御礼のお電話をされたそうです。「お客様から直接お礼のお電話をいただくことはあまりない。」という藤さんもとても嬉しかったお電話で、アドバイザーの仕事をやっていて良かったと心から感じることができた想い出に残る出来事だったようです。
全てが大満足だったと言っていただいた奥さまは、早く県外に住む息子や娘たちに自慢したいと子どものように無邪気な笑顔でおしゃっていました。
最後に帰り際に「藤さんまた遊びにおいで。」とご主人が声を掛けてくださり、藤さんも「絶対に遊びに来ます。」と応えているのを見て、アドバイザーがお客様に心から寄り添うことでリフォーム以上のものが生まれるのだと感じさせられました。

## ショウルームへご来場ください。

### 住宅の専門家に相談できる

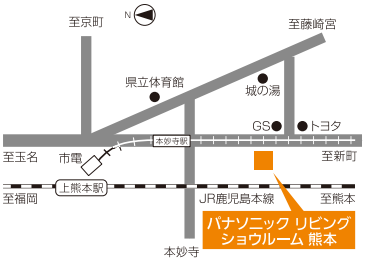
リフォームに関するご相談をお受けするための専門の資格や豊富な経験を持ったリフォーム相談コンシェルジュが多数在籍。些細なことでもお気軽にご相談ください。

パナソニック リビング ショウルーム 熊本

TEL 096-355-6391

http://sumai.panasonic.jp/sr/kumamoto

〒860-0072 熊本県熊本市西区花園1丁目5番5号
開館時間 / 10:00〜17:00
休館日 / 水(但し、祝日は開館)、GW、夏季、年末年始




■ご案内店